

## 益城町消防団が新体制に

令和5年度益城町消防団任命式

益城中央小で4月2日、令和5年度益城町消防団任命式が行われ、西村町長が新宅竜治さんを新団長に任命。新宅団長が新幹部12人、新班長32人、新入団員25人に任命書を交付しました。

新入団員を代表して山下正義さんが宣誓を述べ、新宅団長は「自助・共助への高い防災意識を持ち、予防消防に尽力してください」と訓示しました。

式終了後、益城西原消防署で消防署員の指導の下、基本動作やホース延長の訓練などが実施されました。



㊤団員を代表し宣誓する山下団員 ㊦ホース延長の訓練



協定書を掲げる脇淵工場長と西村町長

## 災害時に笑顔を取り戻すお菓子を

(株)湖池屋と災害協定締結

町は4月14日、本町にポテトチップスなどの生産拠点を有する(株)湖池屋と、災害時の支援物資の供給に関する協定を結びました。

また、災害食大賞©2023の缶詰部門において最優秀賞を受賞した“製造から5年保存可能な”「KOIKEYA LONG LIFE SNACK」500缶が寄贈されました。

九州阿蘇工場の脇淵健二工場長は、「町の復興・活性化に加え、防災力の向上と防災意識の啓発に貢献していきたい」と話しました。

## こころの湯に心から感謝の気持ちを

町民憩いの家タイムカプセル開封セレモニー

町民憩いの家で4月15日、平成28年に実施されたANAグループ熊本地震復興支援「こころの湯」の一環として埋めたタイムカプセルの開封が行われました。

タイムカプセルから取り出された「のぼり」には、69日間行われたお風呂の給湯支援「こころの湯」への感謝、未来の自分へのメッセージが綴られていました。

セレモニーに参加した村上ツキエさん(辻団地)は、「ANAスタッフの一生懸命な姿に癒やされていました。本当にありがとうございました」と話しました。



タイムカプセルから取り出されたのぼり



大正12年3月30日生まれの川端末喜さんが100歳の誕生日を迎え、百歳表彰を受けました。

食えることが健康の秘訣という川端さん。習慣でよく食べているみそ汁や、フルーツが大好きで、庭になる柿を食べるのを毎年楽しみにしているそうです。